

## 会議の前の祈り

この祈りは、「ブロック会議」を除き、その他の集まりで唱える。

万物の創り主、父である神よ、  
教会を運営する会議で集まったわたしたちが  
自分の願いではなく、み心を行うよう  
聖霊を送ってください。

(黙禱)

初代教会の全判断の指針となった聖霊よ、  
わたしたちを正しい道に導いてください。

現代の、この地方の教会のための  
最善の宣教司牧方針を識別するように  
知恵を与え、それを実現するように  
勇気と忍耐を与えてください。

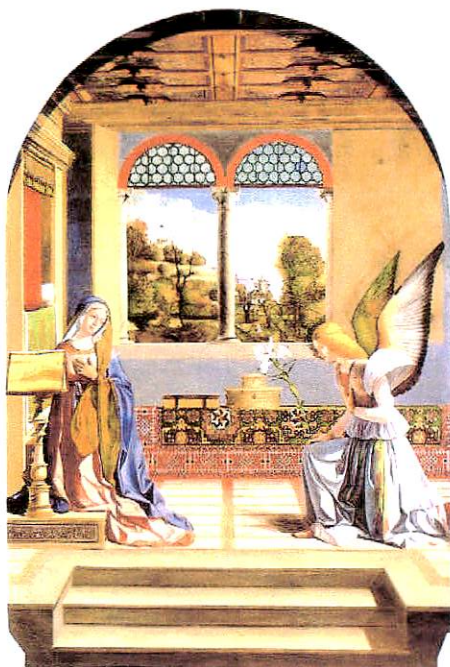
(黙禱)

「二人または三人がわたしの名によって  
集まるところにはわたしもその中にいる」

と約束した主イエスよ、  
今日もわたしたちと共に働いてください。

(黙禱)

栄光は父と子と聖霊に、  
初めのように、今もいつも世々に。  
アーメン。



## いの アヴェ・マリアの祈り

アヴェ・マリア、恵みに満ちた方、

主はあなたとともにおられます。

あなたは女のうちに祝福され、

ご胎内の御子イエスも祝福されています。

神の母 聖マリア、

わたしたち罪びとのために、

今も、死を迎える時も、お祈りください。

アーメン

カトリック京都教区  
奈良南部ブロック  
2012年4月1日～2013年3月31日

## 短期目標・宣教司牧計画

# 信仰

## 〔パート2〕



《テーマ》

「家庭と仕事を通して社会で福音を証し、信仰のために祈り、働くことを目指します」

わたしたち、カトリック京都教区奈良地区  
南部ブロックのビジョンは、  
聖霊の導きにより、典礼と日常生活の中で、  
祈り、聖書を学び、分かち合いなどを通して、  
信仰を深め、隣人を快く受け入れ、奉仕し、  
福音宣教する共同体になることです。



カトリック京都教区  
奈良南部ブロック  
2012年4月1日～2013年3月31日  
短期目標・宣教司牧計画

ビジョン

このちらしの表紙にはブロック「ビジョン宣言」が書いてあります。これは、ブロックの理想の形を示すもので、ブロックの信徒、修道者、司祭一人ひとりの希望を表すものです。

目標

目標は、わたしたちのビジョンを実践するための決意を表すものです。南部ブロックは2008年から5年間の「長期目標」を作成しました。そして今年もブロック会議を通して、長期目標を目指す一年間の「短期目標」を作成しました。

計画

毎年「短期目標」と同時に「宣教司牧計画」を作成しました。これは、今年、目標を果たすために何をすべきかを具体的に表わすもので、ブロック共同体の決意です。ブロックの一年の活動の全部を表わすものではなく、今年特に強調した点を示すものです。

ビジョン・目標・計画を作る目的は、ブロックや各小教区を発展させ、刷新することです。

「共同宣教司牧計画」を効果的にするように、わたしたち一人ひとりの祈りが必要ですが、それに加えてどの程度計画が実現されているかどうか、毎回のブロック会議、小教区評議会で検討することも必要です。

## A 信徒の信仰をより深めるために

目標① 2012年 司教年頭書簡「信仰」  
～信仰の恵みに生きよう～  
のテーマについて理解しよう。

【計画1】

「本物の信仰」に応え「本物の信者」になることを目指し、各自の内面から問い直します。信仰をあかす一つの方法として『ロザリオの祈り』を唱えましょう。

【計画2】

「キリスト教入門講座」・「主日の福音の分かち合い」・「信仰の分かち合い」・「宗教講座」・「奈良地区聖書講座」などの講座・分かち合いへ積極的に参加しましょう。

目標② 召命を深めるため、現代に生きるカトリック信者として、ひとり一人の生活の中で支え合って行きましょう

【計画3】

奈良南部ブロック合同黙想会（5月13日・西大和教会）へ参加し、分かち合いを行いましょ

【計画4】

「ユスト高山右近」の列福を求めて学び、一日も早く福者の列に加えられるよう祈願しましょう。

## B 隣人を快く受け入れますように

【計画5】

国際交流ミサ（6月10日・大和八木教会）を通して文化の違いを理解し、南部ブロック・

小教会内においては真の交流を深めましょう。

【計画6】

「奈良南部朝拝会」の意義を理解し、各小教区で広く告知に努め、午前7時30分からの集いに参加を呼びかけましょう。

【計画7】

小・中学生、リーダー、保護者の信仰と絆を深めるため、奈良県青少年の集い&サマーキャンプ(西大和)へ積極的な参加を呼び掛けましょ

## C 福音宣教と奉仕活動に努めよう

目標③ 信徒は、広く人々に福音を述べ伝え奉仕するよう努めましょう。

【計画8】

福音宣教する共同体となるために、各活動部会、教会活動、ボランティア活動など、「一人一役」で参加しましょう。参加出来なくても「お祈り」することは立派な活動参加です。

【計画9】

復活祭、主の降誕祭、チャペルコンサートなどを通して、日頃教会に親しみのない人を招こう。私たちは今、何をすべきか真剣に考えよう。

【計画10】

教会は、高齢者や病床にある人々との繋がりを深め、訪問活動をし、その為の学びの機会を持ちます。また、高齢になり病床にあっても教会を支え、福音宣教ができる共同体作りに取り組みましょ